

# 附小だより 4月号

令和8年4月17日

兵庫教育大学附属小学校

校長 坂上 佳行

## 令和8年度スタート！

4月8日（水）から令和8年度が始まりました。2年生から6年生のみなさん、進級おめでとうございます。4月10日（金）には、入学式が行われ、56名の新入生の皆さんを新たに迎えることができました。入学おめでとうございます。入学式では、担任の先生の呼びかけに、「はい」と返事し、附属小学校生活をスタートさせました。保護者の皆様におかれましては、子どもたちが充実した学校生活を送れますよう、本校の取組にご理解とご協力をお願い申し上げます。

全校378名の子どもたちと保護者の皆様、教職員、力を合わせて魅力ある附属小学校をつくっていきましょう。



## 学校教育目標「人間として生きぬく力を育てる」

- 確かな学力の定着 ○情報活用能力を生かし、好奇心・探究心をもって学び続ける力 ○豊かな感性と表現力
- 多様性を尊重して、他者とかがわる力

さて、本校の創立以来の教育目標は「人間として生きぬく力を育てる」です。この目標に向かうために必要な力を教職員全員で考えました。

今年度も、1年間様々な取組を通して「生きぬく力」を育むために教職員一同頑張っています。

## 今年度の取組について

ここで、今年度の取組の重点についてお知らせします。○文科省の指定を受け、**研究開発学校**として次期学習指導要領を先取りした新しい学びに挑戦します。

昨年度は教育課程特例校として「情報活用科」を新設し、体系的な情報活用能力の育成に取り組みました。今年度からは「新たな価値の創造に挑戦する子ども一質の高い探究的な学びと情報活用能力の一体的育成を実現する STEAM 教育」をテーマに取組を進めます。具体的には、

- ・情報活用能力を中核的に育成する「情報の領域」を設置
- ・各教科において情報活用能力を働かせる探究的な学習
- ・各教科の学びと情報活用能力を働かせる総合的な学習に取り組み、得られた研究成果は、教育課程や指導方法の汎用的モデル及び日本型 STEAM 教育の先導的実践事例として全国に発信していきます。

これからどんどん紹介していきますので、どうぞ楽しみに。

○第3回フィンランドボルヴォー市訪問を8月下旬に予定しています。また、**ニュージーランド**などオセアニア地域とも**オンライン交流**を開始します。

○子どもたちが安心して過ごせる学校環境を充実させます。

- ・**チーム担任制**の導入（子どもたちも保護者の皆様も、**学年の教員**へご相談ください。）
- ・「スポーツフェスティバル」「宿泊行事」「附小っ子学園祭」などの一層の充実
- ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールドクターによる**教育相談体制**の一層の充実

## 本校教職員の紹介

本年度も全国から多くの新しい教職員を迎えました。1年間どうぞよろしくお祈りします。（◎印は学年主任）

1年	管理職・主任等
1組担任	校長
2組担任	副校長
3組担任	総務主任
1年担当	教務主任
2年	生徒指導主事
1組担任	研究主任
2組担任	実地教育主任
3組担任	保健主事
2年担当	特別支援教育コーディネーター
3年	特別支援教育コーディネーター
1組担任	栄養教諭
2組担任	栄養教諭
3組担任	養護教諭
3年担当	英語指導助手 (ALT)
低学年担当	学習補助員
	図書室司書補助
	校務支援員
	ICT支援員
4年	スクールカウンセラー
1組担任	スクールソーシャルワーカー
2組担任	
3組担任	
4年担当	
5年	
1組担任	
2組担任	
3組担任	
5年担当	
6年	
1組担任	
2組担任	
3組担任	
6年担当	
高学年担当	

## 3学期・1年間の思い出

令和7年度3学期修了式で3学期・1年間ががんばったことを発表してくれましたので、ここで紹介します。

※児童が書いた仮名は一部漢字に修正しています。

### 1年

わたしが一年間で成長したことは道徳です。1学期は、あまり人の気持ちを理解することができませんでした。けれど、道徳の授業は、人と人のかかわり、一人一人の関係が詰まっている授業なんだと気づきました。はじめての道徳では、わからないことがたくさんあったけれど、それを積み重ねていくとできることが増えていきました。3学期は人の気持ちを理解することができました。とてもうれしかったです。2年生になってもできることを見つけていきたいです。

### 2年

ぼくが2年生でがんばったことは、3つあります。1つ目はマ스ゲームです。マ스ゲームをがんばって練習して、ようやくできました。できた時は、とてもうれしかったです。5年生ががんばって作ったマ스ゲームは最高だと思いました。

2つ目は、みんなの話を聞くことです。2年生になって初めて出会った子や先生に話しかけるのがむずかしいと感じていました。なので、話をしっかり聞くことを意識しました。すると、相手の好きなものや興味がわきそうな話題をわかるようになり、がんばって自分から声をかけられるようになりました。

3つ目は、字をていねいに書くことです。最初は字が下手だったけど、その時に「今一番うまい字」だと思える字を意識して書き続けたら、3学期には字がとても上手になってい

ました。3年生になったら、テストで字をていねいに書いて、よい点数を取れるようにしたいです。

### 3年

ぼくはどうしても達成したいものがあります。それは、「そうじプロ」という免許で、そうじをがんばったらもらえる級の事です。級は三級、二級、名人があり、ぼくは名人を目指しています。

一学期、ぼくはふつうにそうじをしていました。そうじプロがあることがわかり、その日からそうじをがんばりました。でも、そのときは見える所しかそうじをしていなかったです。自分では、がんばっているつもりだけど、なかなかそうじプロの免許はもらえませんでした。そして、1学期後半でやっとももらえました。それは、三級でした。ぼくはくやしかったです。名人になるには、アドバイスをしたり、他の先生にほめられる必要があります。ぼくは2学期では名人を目指しました。教室は、ずっと、サッサ、フキフキ、ケシケシズズと音が聞こえてきます。みんなもそうじプロを目指しているようです。そして、2学期で3級から2級に上がりました。ぼくはちょっとだけうれしかったです。

そして、3学期、ぼくは絶対に名人をとりたいと思い、いつもより心をこめてそうじをがんばりました。みんながやっていないところもやりました。サッサ、フキフキ、ケシケシズズと、教室の中は毎日聞こえてきます。そして、今日は運命のそうじプロ発表日。ぼくは自信があります。まだ結果は分かりません。

最初は、そうじプロを目指すためだけにそうじをがんばっていたけど、後からそうじプロがあることで、みんながそうじをがんばりたくなり、みんながそうじをがんばることで、教室がきれいになることが分かりました。きたない教室で授業をしたら、気持ちよく授業ができません。でもきれいな教室だったら楽しく授業ができると思います。今では苦手だったホウキのあつかいもできるようになり、そうじが楽しくなりました。

これから4年生になったら、そうじプロはないかもしれないけど、かわらずそうじをがんばって、附属小学校をきれいにしていきたいなと思います。

### 4年

私が4年生で心に残ったことを話します。

それは、社会や総合の授業で桃の研究をしてきたことです。幻の桃と言われる社の桃が形や熟し方を理由にたくさん廃棄されてしまっていることを農園さんから聞きました。そして、コンポートや桃ジャムに加工して、廃棄される桃を減らしている工夫を知りました。

そこからもったいない桃を減らしたいという思いで、桃チームが結成され、グミにしたり、寒天にしたりするというアイデアが出てきました。実際に作ってみると、味も見た目もすごく綺麗で美味しく、大成功でした。

附小っ子学園祭では、今までの取り組みをポスターやスライドにして説明したら、子供も大人も熱心に耳を傾けながら聞いてくれて、すごく嬉しかったです。

私は桃チームでしたが、その他4年生で取り組んだ播州織チームやOPENスペースチームなどがあります。

播州織チームは、使われなくなった残布や残糸を使って、お守りやくるみボタン、香り袋などの工作イベントを開き、たくさんの人が楽しんでいました。

OPENスペースチームでは、魚と野菜と一緒に育てる排水を減らす仕組み「アクアポニックス」を紹介しました。きれいな水を好むホンモロコが元気づく泳ぐ姿が記憶に残っています。

心残りなのは、とてもきょうみのあった6年生の宇宙食の取組みを見る時間がなくて、宇宙食を食べてみる事ができなかったことです。でも、行くことができた5年生のひよカフェでは、野菜スープや豆乳、プリン、いちご、ソーダなどたくさんのメニューがあって、どうやって作るのかすごく気になりました。私も大好きなチョコを使った料理を提案したいなと5年生の様子を見ながら思っていました。

今回の研究を通して、何気なく過ごしている毎日にも、様々な人の思いや工夫があり、私たちは生活できていると言うことを知りました。わたしはお父さんに何かをするかしないか迷う時は、挑戦する道を選びなさいといつも言われています。合唱で歌った歌のように、私も世界に1つだけの思いを見つけて、豊かな世の中になるように挑戦できる人でありたいなと思います。

### 5年

今から5年生で特に心に残ったことを4つ発表します。

1つ目はスポーツフェスティバルです。なぜかという、みんなといろいろ協力して、みんなと勝てたからです。でも正直言って勝つことより楽しくみんなとスポーツフェスティバルができたことがうれしかったです。

2つ目は自然学校です。自然学校では色々楽しいことがありました。特に心に残っているのが、キャンプファイヤーと稲刈りです。キャンプファイヤーは火を囲んで劇みたいなことをしました。とてもおもしろくて楽しかったです。稲刈りは鎌で稲をこするのがとっても楽しかったです。刈る時、ザクザクで爽快でした。

3つ目は附小っ子学園祭です。附小っ子学園祭は、究極のひよカフェというテーマでした。あまり他の組をみることは少なかったです。なぜかと言うと、大根とブロッコリーのスープを作っていたからです。作るのが好きなので、みに行けなくても楽しかったです。スープを作るのはとても楽しかったです。大根とブロッコリーのスープを配ることや待って並んでいる人にホワイトボードで「ひよカフェはこっち。それ以外は違う列に並んでください。」など、ごちゃごちゃな列にならないように工夫しました。

4つ目は、ありがとうの班です。ありがとうの班では、他のクラスの出し物や自分たちの出し物や6年生も楽しそうでした。6年生の劇みたいなのが自分とてもおもしろかったです。

この一年で変わったことやがんばったことや成長したことは、みんなで協力できるようになったことと、前までわからなかった問題が今ではわかるようになりました。がんばってゲームする時間を惜しんでたくさん勉強する時間を増やしたからだと思います。6年生になってがんばりたいことは、もっと勉強や受験。みんなと楽しく協力できるようにがんばります。

### 今後の主な行事予定

#### 4月

18(土)PTA 運営委員会  
21(火)交通安全教室(1・2年生)  
22(水)委員会活動(5・6年生)  
23(木)全国学力・学習状況調査(6年)(国語、算数)  
24(金)はじめましてうれしの班(黄組)27(月)(赤・青組)  
27(月)全国学力・学習状況調査(6年)※質問紙  
28(火)全学年なかよし遠足 15:15頃帰校予定

#### 5月

1日(金)授業参観(5校時)学級懇談会等(6校時)  
14:25下校(学級懇談会終了まで学校待機可)  
学校説明会(入学希望保護者、幼児)  
7日(木)学部1回生学校観察実習~13日まで  
13日(水)実力テスト(6年生)